

三三蔵祈雨事

御書新版 1940 1行目、3行目
御書全集 1468 1行目、3行目

通解

そもそも、木を植える場合、大風が吹いたとしても、強い支えがあれば倒れない。もともと生えていた木であつても、根の弱いものは倒れてしまう。弱くふがない者であつても、助ける者が強ければ倒れない。少し頑健な者でも、独りであれば悪道に倒れてしまふ。

夫れ、木をうえ候には、大風
吹き候えども、つよきすけをか
いぬればたおれず。本より生い
て候木なれども、根の弱きはた
おれぬ。甲斐なき者なれども、
たすくる者強ければたおれず。
すこし健げの者も、独りなれば
悪しきみちにはたおれぬ。